



ろきん 財形貯蓄

タイプ別切替えノウハウ

賢いサラリーマン財テク法



財形制度が変わります。

日刊 勤労千葉

1988.2.5

No. 号外

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）九三五〇六・（公衆）〇四七二二二七二〇七

〈ろきん〉の財形貯蓄
イザという時、頼りになるローンがセット。
〈ろきん〉のカード「マイプラン」は財形貯蓄をしていれば9.0%と低利。虹のローン（有担保）も5.7%で3,000万円の大型融資。6.6%の固定金利型もあります。（87年11月2日現在）

あなたは〈ろきん〉財形貯蓄をしていますか。

No ...
Yes —

面倒なことは、キライ。でも着実におカネは貯めておきたいし、不時の出費にも備えたい

一般財形
20%課税はどの預金でも同じ。給与天引きで知らないうちにたまる一般財形。一年たてば自由に引出せるのも魅力です。

500万円まで非課税!



非課税の扱いもうけたいし、自由におろせるおカネもほしい

一般財形と財形住宅または財形年金
一般財形との併用をおすすめ。使う予定のあるおカネは一般財形で貯めながら、将来に備えて非課税の財形住宅が財形年金を利用する二刀流が最適。



なんといい、も「節税」型

財形住宅または財形年金
この際「500万円まで非課税」を是非利用したいもの。
ただし、目的以外の支払いをした場合、5年間さかのぼって追徴されます。（それ以前は追徴されません。）

いつか、マイホームをもちたい。買換えたい。



財形住宅
まず、頭金を貯めましょう。財形住宅なら、500万円まで非課税。財形貯蓄を1年以上していれば、「財形持家個人融資」も利用できます。

老後が不安。公的年金の不足額を補いたい。



財形年金
財形年金が最適。公的年金が支給される65歳までの「つなぎ」に利用したり、年金の不足を補ったり。退職後も非課税の扱いがうれしい。

財形まるごとフル活用をめざす知能派のあなたへ。



一般財形・財形住宅・財形年金
当座の資金は一般財形を利用。将来に備えて貯める資金は「財形住宅」と「財形年金」。仮に払戻しの必要が生じても、どちらかの「非課税」は残せます。

昨年9月の税制改悪に伴い、今年4月1日以降マル優は原則的に廃止され、これまで非課税であった「一般財形」は、他の預・貯金と同様に利子に20%の税金がかかることとなりました。

労働金庫は、「一般財形」加入者に対して、非課税の特典が生かせる「財形住宅」および「財形年金」へ切り替えるよう運動を進めています。

「一般財形」加入者に対しては、労金から「切替え申込書」が、また、JR千葉運行部から「電算通知書」が各人宅へ郵送されますので、「一般財形」に加入している組合員で、切り替えようと思われる方は、必要事項を記入の上、支部に届け出てください。

財形加入者は、現在のまま「一般財形」（利子20%課税）にしておくのか、非課税の「財形住宅」「財形年金」に切り替えるのかを選択することとなります。「一般財形」でもよいと思う人は、手続きをする必要はありません。「財形住宅」「財形年金」の場合は、切り替え手続きが必要です。

切り替え募集期間は、1988年2月8日～2月22日です。
「財形住宅」「財形年金」は、積み立て期間5年以上、500万円まで非課税ですが、住宅取得以外の目的で使用した場合、または年金として払いもどされる60才以前に解約した場合は、その時点で、5年間さかのぼって20%の税金が追徴となります。